

## WHAT IS CLAIMED IS:

1 基板の測定面上の検体に対し励起光を照射し、該検体より発せられた蛍光を測定する方法であって、

5 該蛍光を測定する検光部への該励起光の進入を防ぐことが可能なように、該励起光照射部と該検光部を設置し、

該検体に対し該励起光を照射した後に、該基板の測定面上の検体を該励起光照射部から該検光部へ相対的に移動させて該検体からの蛍光を測定することを特徴とする蛍光測定方法。

10 2 前記相対的移動により、前記測定面上に円軌道を形成している、請求項1記載の蛍光測定方法。

3 前記基板の測定面に垂直な方向に伸びる軸を中心に該基板を回転させることで該測定面の回転面を形成し、前記円軌道を形成する請求項2に記載の測定方法。

15 4 前記測定面の回転面に対して前記励起光照射部と前記検光部を相対的に移動させる請求項3に記載の測定方法。

20 5 前記励起光照射部と前記検光部を回転移動させることで前記測定領域の円軌道を形成する請求項2に記載の測定方法。

6 前記検体が前記基板上に形成されたセルに満たされた液体である請求項2に記載の蛍光測定方法。

25 7 前記検体が前記基板上に固定、吸着、または捕捉された物質である請求項2に記載の蛍光測定方法。

- 8 前記検体がDNAである請求項2に記載の蛍光測定方法。
- 9 前記検体がタンパク質である請求項2に記載の蛍光測定方法。
- 5 10 前記検体がペプチド核酸である請求項2に記載の蛍光測定方法。
- 11 前記検体が、前記基板上に配置されているプローブに固定されている請求項2に記載の蛍光測定方法。
- 10 12 前記プローブがDNAである請求項11に記載の蛍光測定方法。
- 13 前記プローブがタンパク質である請求項11に記載の蛍光測定方法。
- 14 前記プローブがペプチド核酸である請求項11に記載の蛍光測定方法。
- 15 15 前記励起光照射位置と前記検光部との距離が可変であり、前記励起光照射から検光までの時間を適宜調整可能な請求項1に記載の蛍光測定方法。
- 16 前記検体の移動速度が可変であり、速度を変えることによって前記励起光照射から前記検光までの時間を適宜調整可能な請求項1に記載の蛍光測定方法。
- 20 17 前記基板の測定面上の検体が、該基板の中心軸と同心をなす半径が異なる複数の円上またはその弧上に配列され、該検体が前記中心軸からの距離ごとに同一または類似の属性をもち、互いに区別可能な検体群を構成する、請求項2に記載の蛍光測定方法。
- 25

18 測定面上に蛍光測定対象となる検体を有する基板であって、該検体が該基板の中心軸と同心をなす半径が異なる複数の円上またはその弧上に配列され、該検体が前記中心軸からの距離ごとに同一または類似の属性をもち、互いに区別可能な検体群を構成する、請求項2に記載の蛍光測定方法に適用される基板。

5

19 基板の測定面上の検体に対し、励起光を照射する励起光照射部と、該検体より発せられた蛍光を測定する検光部を有する、蛍光測定装置であって、

該検光部への該励起光の進入を防ぐことが可能なように、該励起光照射部と該検光部が設置されており、

10

該基板の測定面上の検体を該励起光照射部から該検光部へ相対的に移動させる手段を有することを特徴とする蛍光測定装置。

15

20 前記相対的に移動させる手段として、前記検体を載せた基板を前記励起光照射部及び検光部に対して、前記測定面上に相対的に円軌道を形成しながら移動させる手段を有する、請求項19記載の蛍光測定装置。

20

21 前記測定面上に相対的に円軌道を形成しながら移動させ手段として、前記基板の測定面に垂直な方向に伸びる軸を中心に該基板を回転させることで該測定面の回転面を形成する手段を有する請求項20に記載の測定装置。

22 前記測定面の回転面に対して前記励起光照射部及び検光部を相対的に移動させる手段を有する請求項21に記載の測定装置。

25

23 前記測定面上に相対的に円軌道を形成しながら移動させる手段として、前記検出器を回転移動させる手段を有する請求項20に記載の測定装置。

24 前記励起光照射位置と前記検光部との距離を変える手段を有し、それにより前記励起光照射から検光までの時間を適宜調整可能な請求項19に記載の蛍光測定装置。

5 25 前記検体の移動速度を変える手段を有し、それにより、前記励起光照射から前記検光までの時間を適宜調整可能な請求項19に記載の蛍光測定装置。

26 基板の測定面上の検体に対し励起光を照射し、該検体より発せられた蛍光を測定する方法であって、

10 該検体に対し該励起光を照射した後に、該基板の測定面上の検体を移動させ、該移動後の場所で該検体からの蛍光を測定することを特徴とする蛍光測定方法。

27 基板の測定面上の検体に対し、励起光を照射する励起光照射部と、該検体より発せられた蛍光を測定する検光部を有する、蛍光測定装置であって、

15 該基板の測定面上の検体を該励起光照射部から該検光部に移動させる手段を有し、該移動後の場所で該検体からの蛍光を測定することを特徴とする蛍光測定装置。